

① 医療費等データ

東京都の医療費等データについて、厚生労働省から都道府県に提供される「NDBデータ」を使用し、以下のとおり実績を把握しました。

- **医療費総額、一人当たり医療費**により、全体の傾向を把握
- **疾病大分類別で医療費が高い循環器系疾患、新生物〈腫瘍〉、疾病大分類別で医療費が高い疾病以外で医療費が高い腎不全、糖尿病、骨折**について、**一人当たり医療費、患者数**を把握
 - ※一人当たり医療費は、疾病によって入院外が多い場合と入院が多い場合がありますが、各疾病で性・年代別で入院外・入院の特徴があるか、令和3～4年度から令和5年度の推移に特徴があるか、確認することができます。
 - ※患者数は実数であるため人口構成の影響を受けますが、各疾病で患者数の多い性・年代を確認することができます。
 - ※一人当たり医療費は、「患者一人当たり」ではなく「人口一人当たり」であることに注意が必要ですが、一人当たり医療費と患者数の入院外・入院の割合をみると、入院の方が入院外より医療費が高くなる疾病の傾向が確認できます。
- **糖尿病性腎症による新規透析導入率の状況**を把握
 - ※患者のQOLを著しく低下させるのみならず、医療財政にも大きな負担となる人工透析の新規導入率を確認できます。
- **重複投薬・多剤投与の状況**を把握
 - ※重複投薬の是正は、患者にとって安全かつ効果的な服薬に資するものであり、多剤投与については、副作用の発生や医薬品の飲み残しなどにつながっているとの指摘もあり、疾病や薬の組合せ等ごとにリスク・ベネフィットが異なることに留意しつつ、6剤以上を目安に適正使用に取り組むことが推進されており、性・年代別の患者率を確認できます。
- **効果が乏しいというエビデンスが指摘されている抗菌薬の急性気道感染症等に対する処方、医療資源の投入量に地域差があるとされている外来化学療法の実施、白内障手術の外来実施、リフィル処方箋の活用状況**を把握
 - ※個別の診療行為としては医師の判断に基づき必要な場合があることに留意しつつ、医療資源の効果的かつ効率的な活用に向け、各医療サービスの状況を確認できます。

—令和5年度の概要—

●東京都における令和5年度の**医療費総額**は4兆3,442億円と**令和4年度に比べて全国と同様に増加**しましたが、**一人当たり医療費**は30.8万円と**全国平均より低い水準**となっています。

※算出には「NDBデータ」を使用しているため、国民医療費の東京都分とは金額が異なります。

※新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響で受診控えがあった令和2年度は、医療費総額が前年度を下回りましたが、令和3年度以降は増加しています。

●**医療費が高い循環器系疾患、新生物、腎不全、糖尿病、骨折**で見ると、いずれの疾患でも男女とも**患者数**は**令和4年度に比べて増加**しており、**一人当たり医療費**は**循環器、新生物、腎不全、骨折**で減少している年代がありました。

●**重複投薬・多剤投与の患者率**については**やや増加**し、男女とも**子ども世代で上昇**し、**後期高齢世代で減少傾向**がみられました。

●**抗菌薬の急性気道感染症等に対する処方**や**外来化学療法、白内障手術の外来実施割合**は**全国より高くなっています**。

●**リフィル処方箋の算定**は**全国より高くなっています**。

一医療費全体一

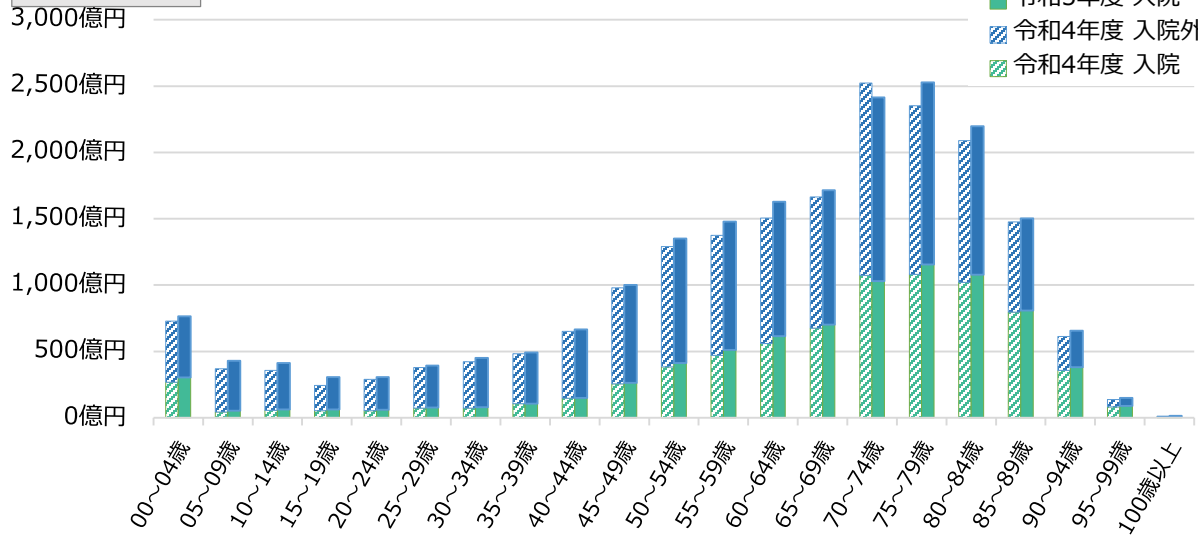
東京都の医療費総額

令和3年度：3兆7,261億円

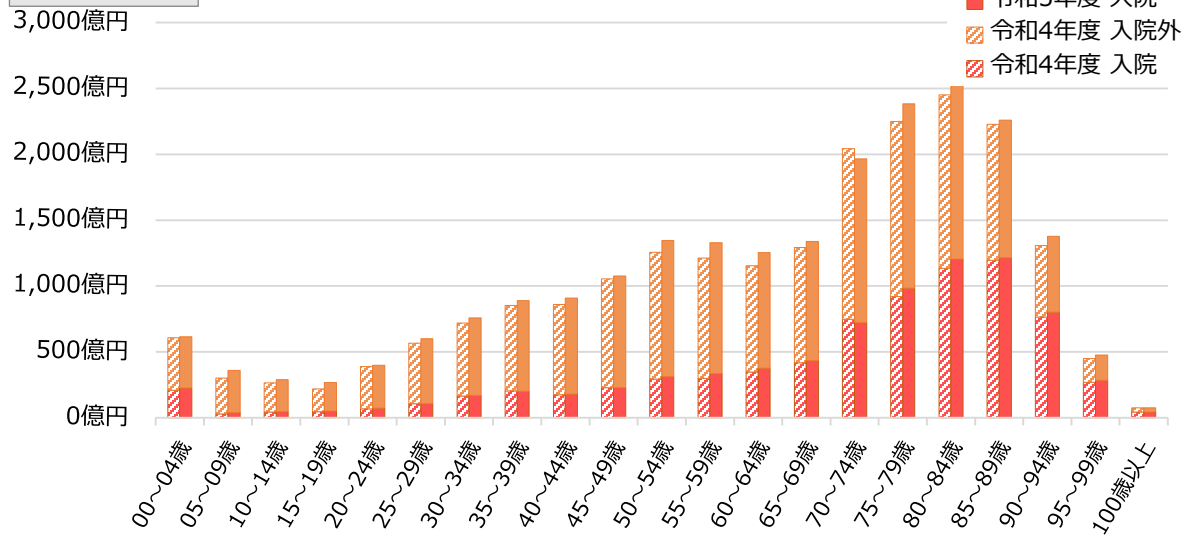
令和4年度：4兆1,542億円

令和5年度：4兆3,442億円

東京都：男性



東京都：女性



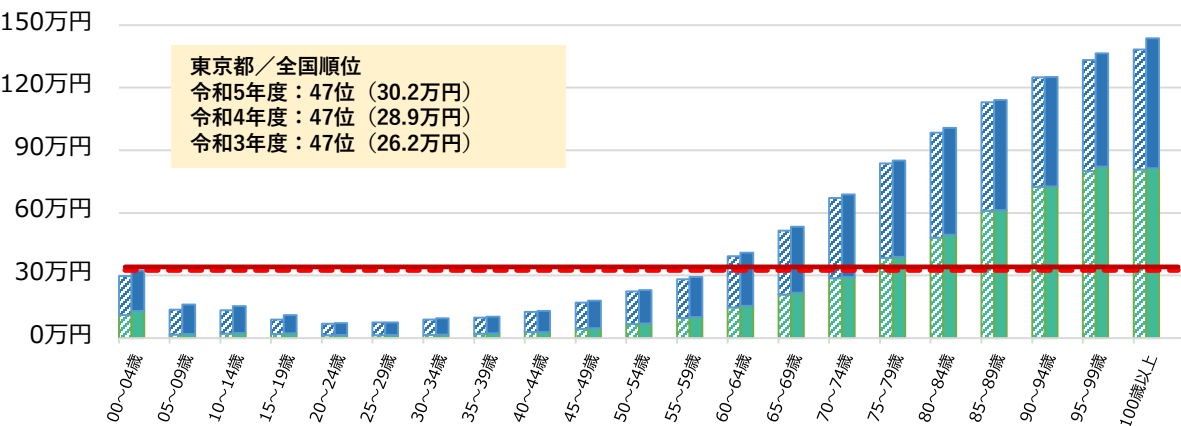
東京都の一人当たり医療費

令和3年度：26.9万円（全国平均30.1万円）

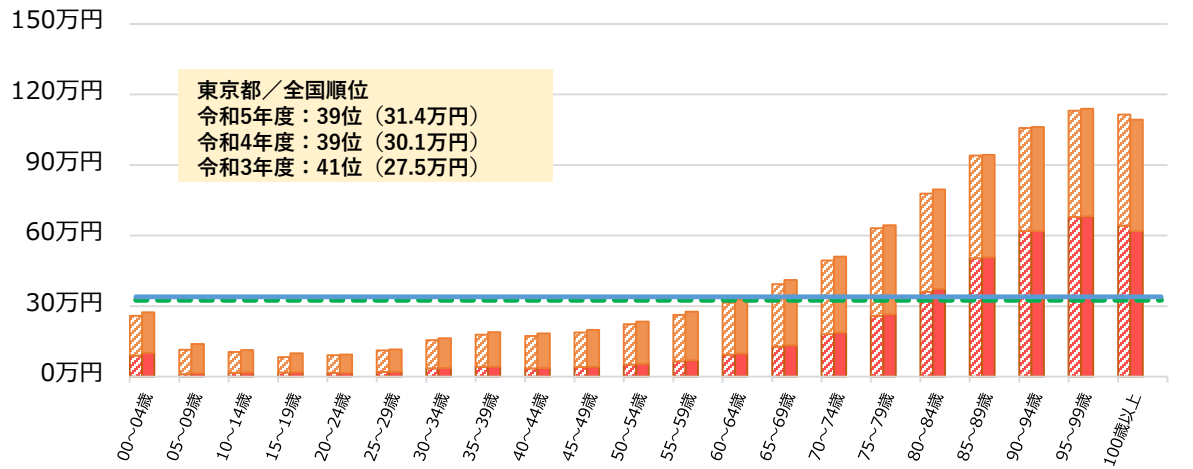
令和4年度：29.6万円（全国平均32.6万円）

令和5年度：30.8万円（全国平均34.1万円）

東京都：男性

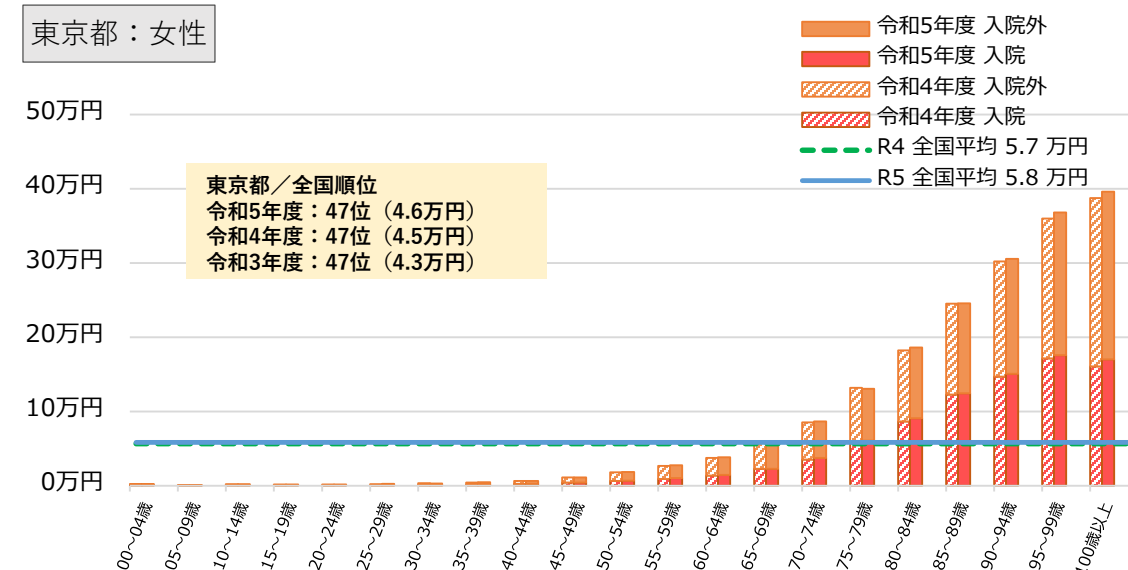
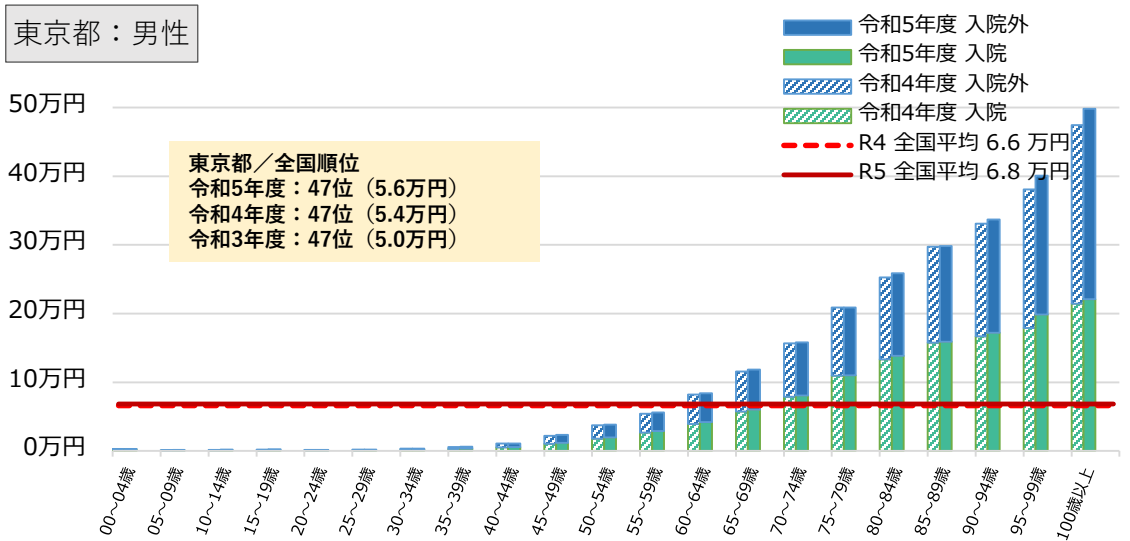


東京都：女性

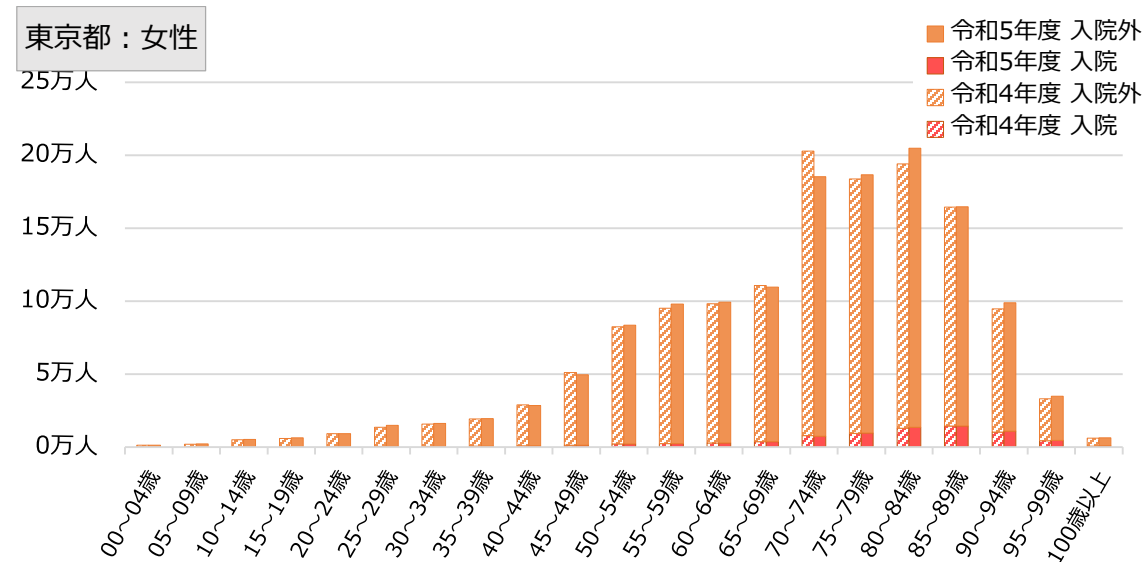
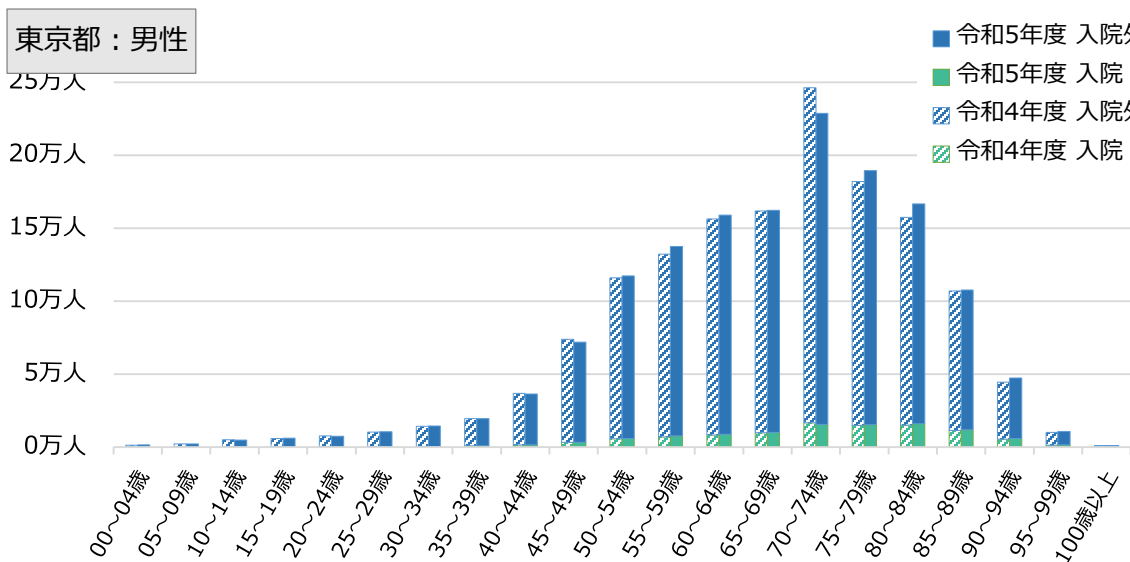


一疾病大分類別で医療費が高い疾病一

循環器系疾患 一人当たり医療費 令和3年度：4.7万円（全国平均5.9万円） ↗ 令和4年度：5.0万円（全国平均6.1万円）
↗ 令和5年度：5.1万円（全国平均6.3万円）

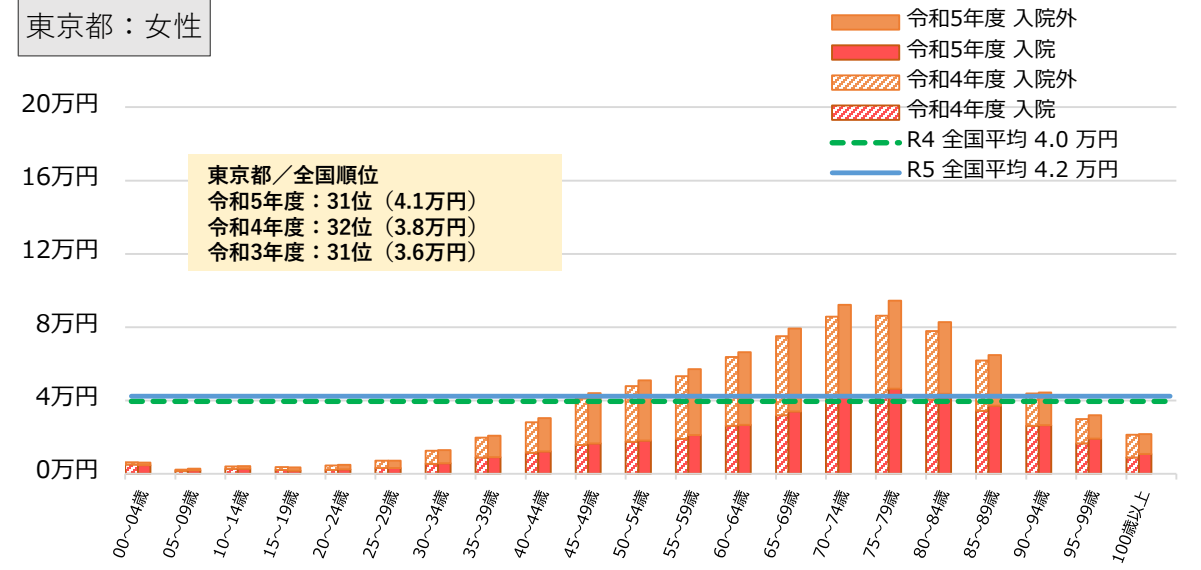
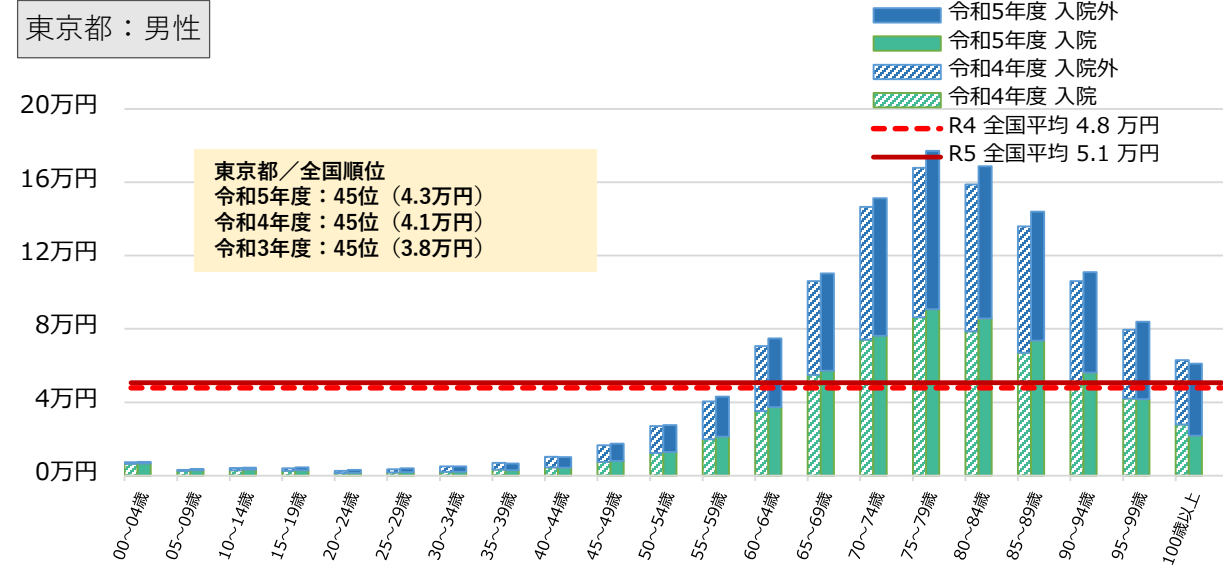


循環器系疾患 患者数 令和3年度：2,713,085人 ↗ 令和4年度：2,902,941人 ↗ 令和5年度：2,920,703人

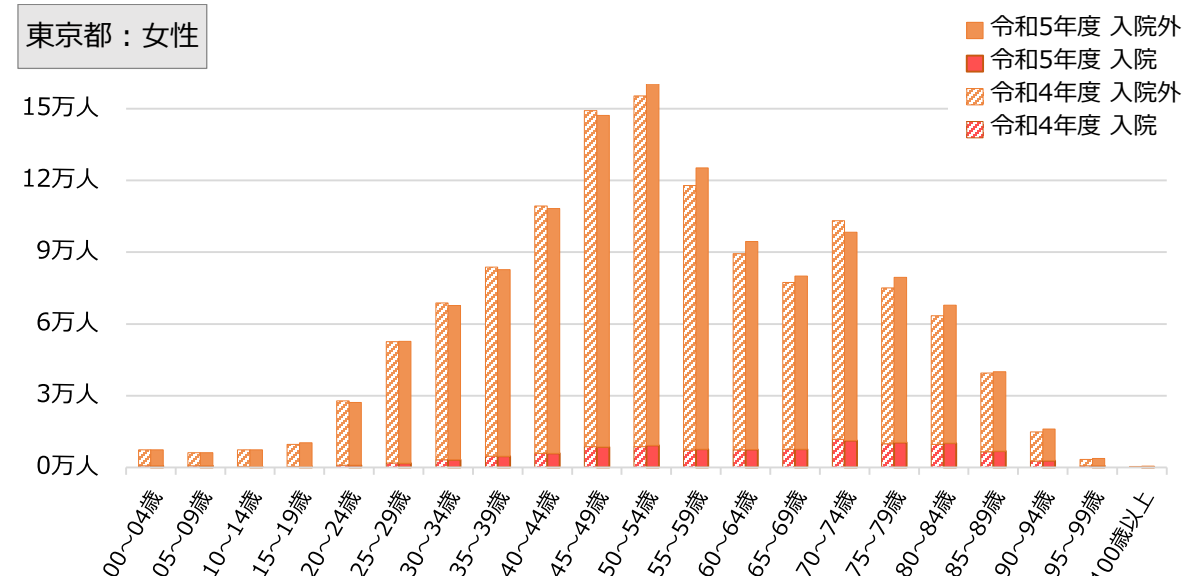
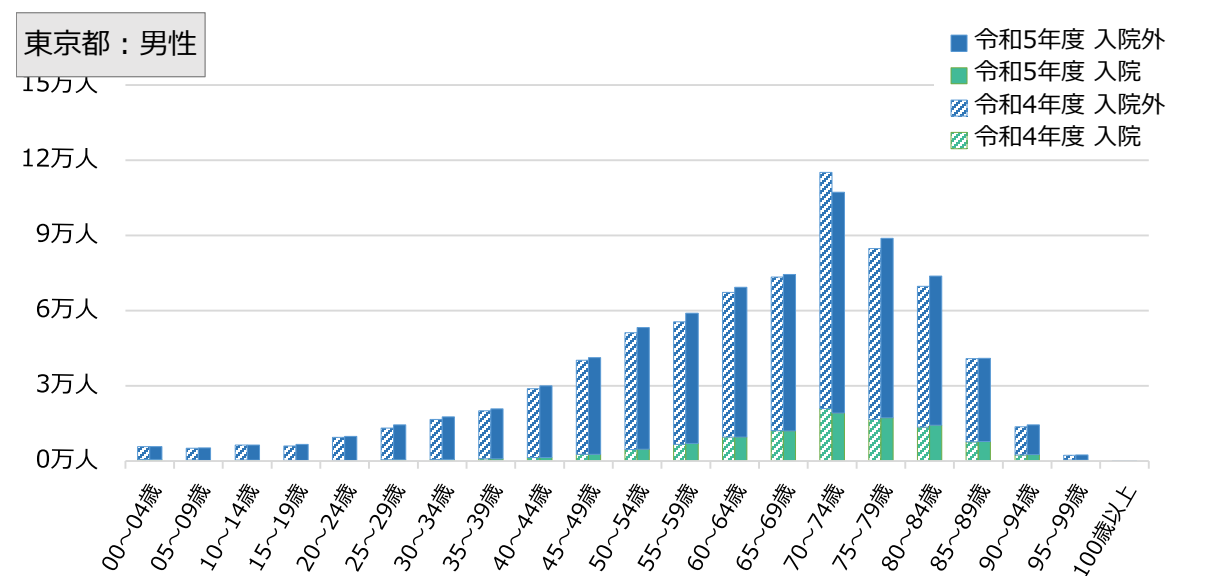


一疾病大分類別で医療費が高い疾病一

新生物<腫瘍> 一人当たり医療費 令和3年度：3.7万円（全国平均4.1万円） ↗ 令和4年度：4.0万円（全国平均4.4万円）
↗ 令和5年度：4.2万円（全国平均4.6万円）



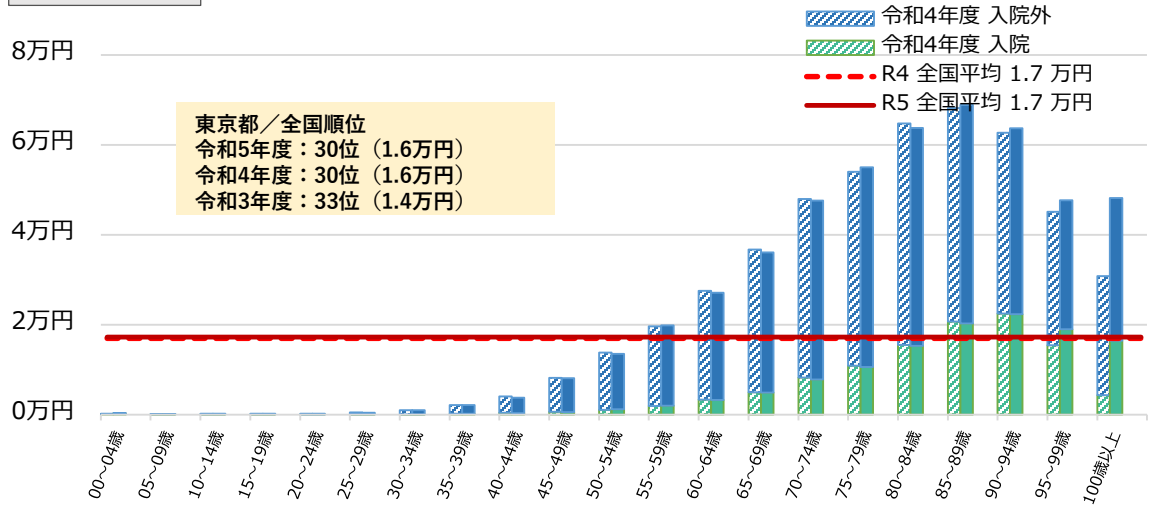
新生物<腫瘍> 患者数 令和3年度：1,805,659人 ↗ 令和4年度：1,983,945人 ↗ 令和5年度：2,021,014人



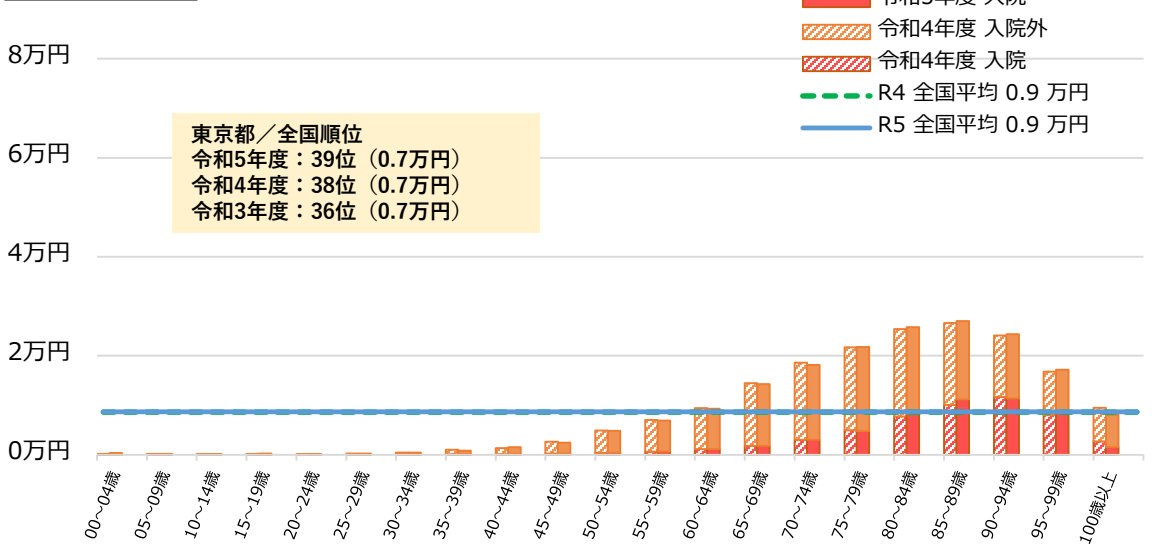
一疾病大分類別で医療費が高い疾病以外で医療費が高い疾病一

腎不全 一人当たり医療費 令和3年度：1.0万円（全国平均1.2万円） ↗ 令和4年度：1.1万円（全国平均1.3万円）
→ 令和5年度：1.1万円（全国平均1.3万円）

東京都：男性

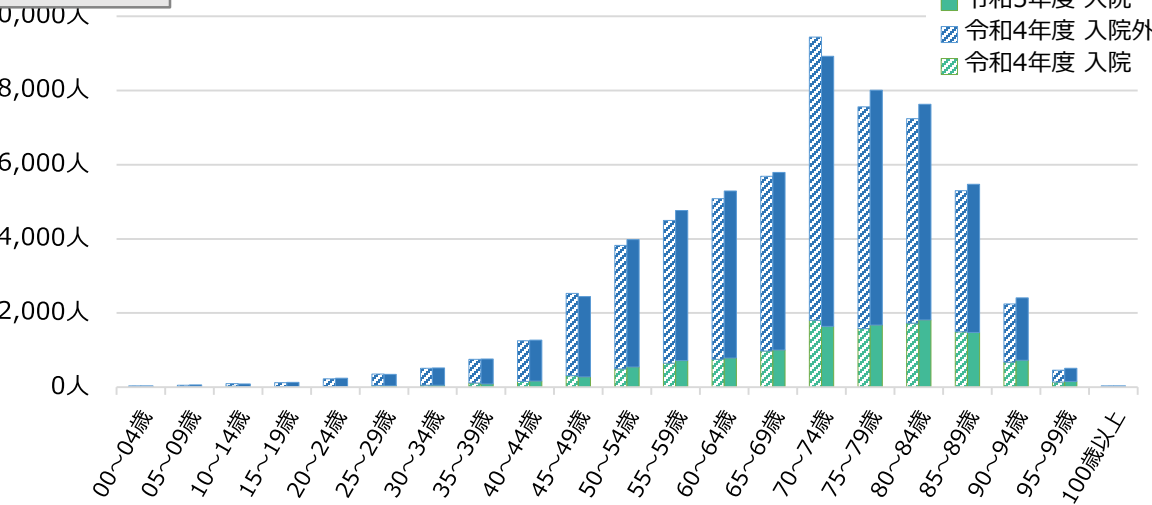


東京都：女性

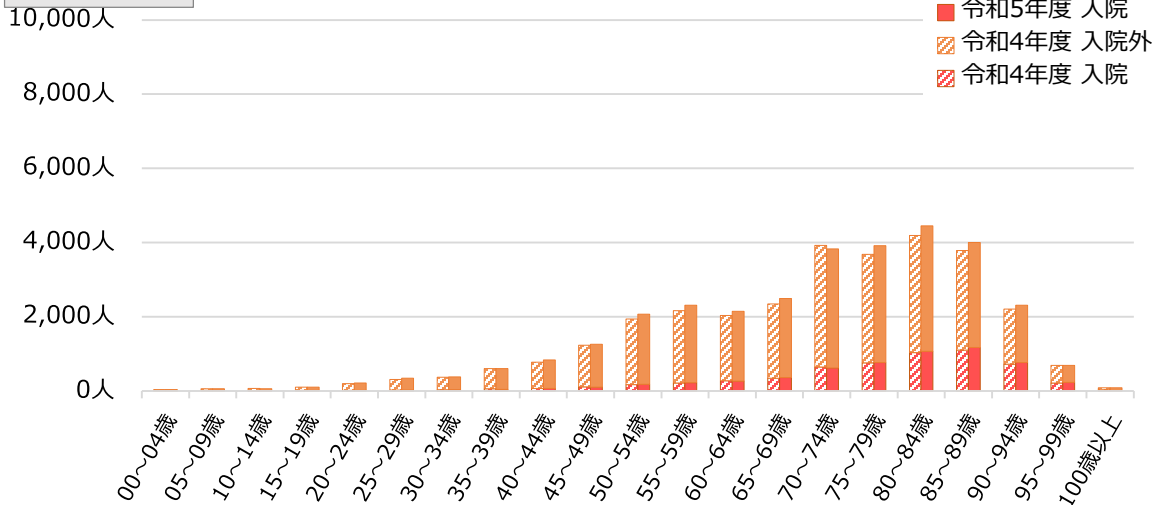


腎不全 患者数 令和3年度：75,464人 ↗ 令和4年度：88,136人 ↗ 令和5年度：90,860人

東京都：男性



東京都：女性

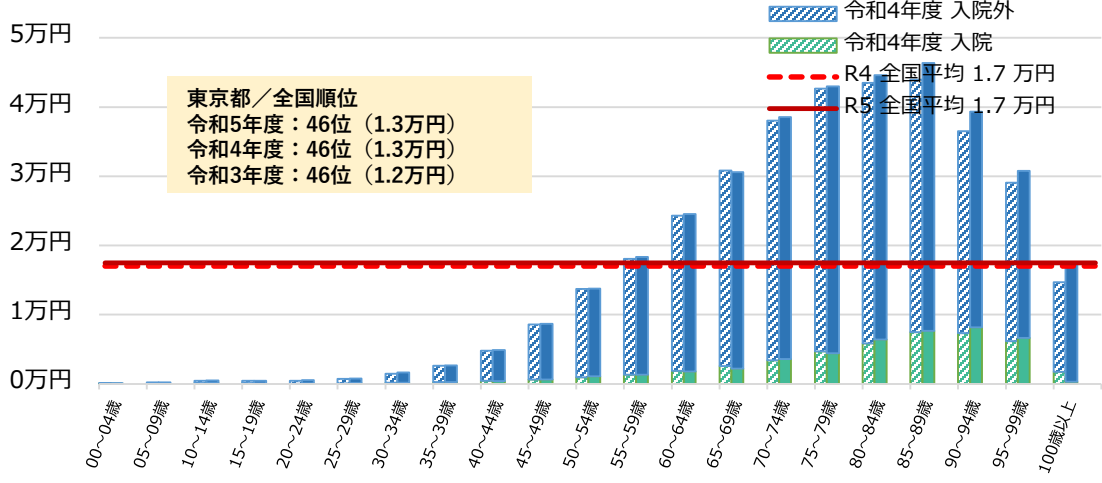


一疾病大分類別で医療費が高い疾病以外で医療費が高い疾病一

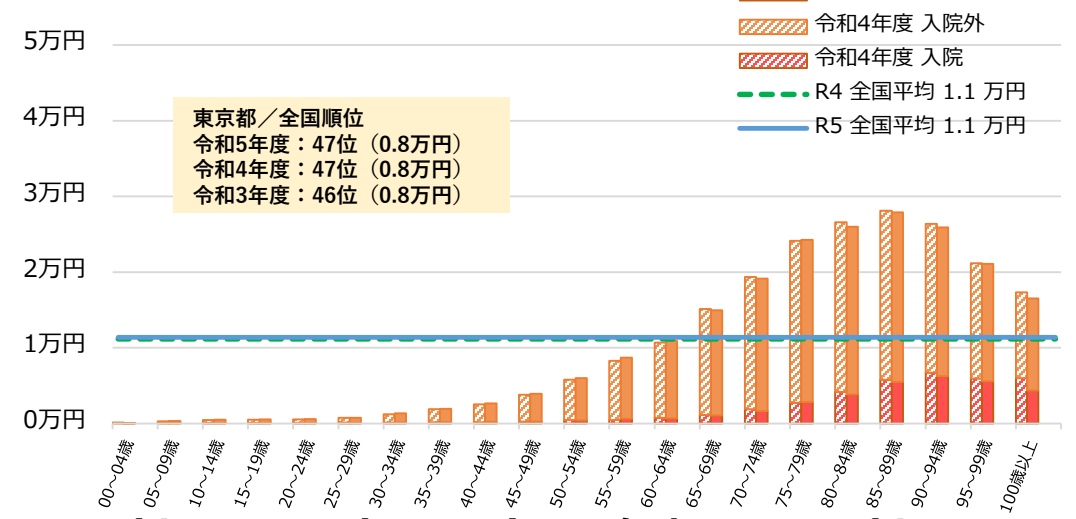
糖尿病 一人当たり医療費 令和3年度：1.0万円（全国平均1.3万円）
 → 令和5年度：1.1万円（全国平均1.4万円）

↗ 令和4年度：1.1万円（全国平均1.4万円）

東京都：男性



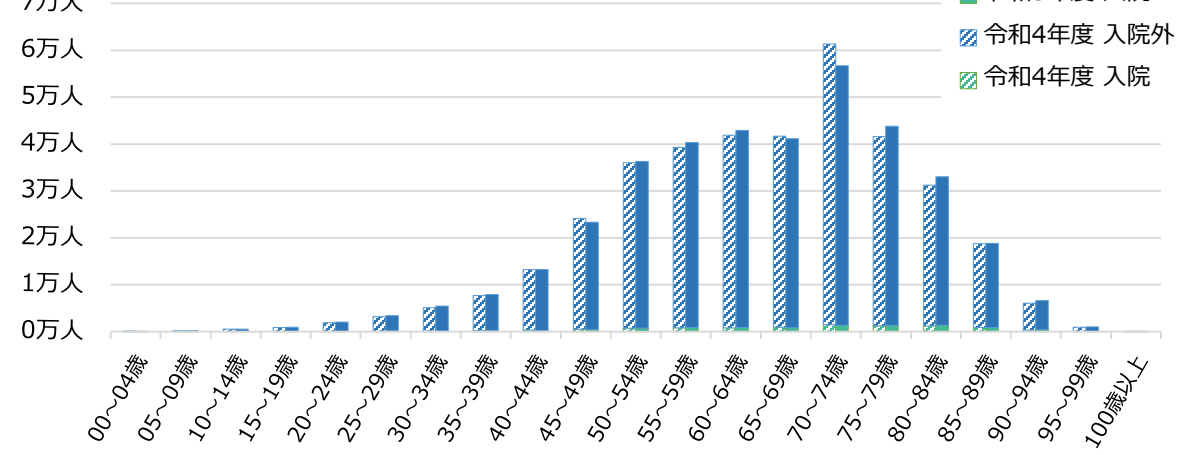
東京都：女性



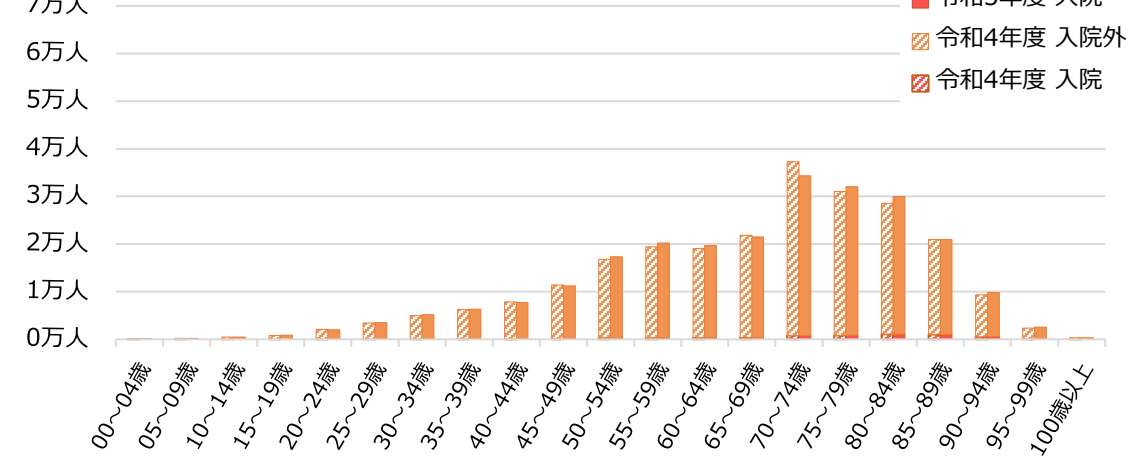
※糖尿病性腎症による新規透析導入率（人口10万人当たり） 令和4年度：9.3%（全国11.4%） ↘ 令和5年度：9.2%（全国11.0%）

糖尿病 患者数 令和3年度：572,957人 ↗ 令和4年度：620,471人 ↗ 令和5年度：624,301人

東京都：男性



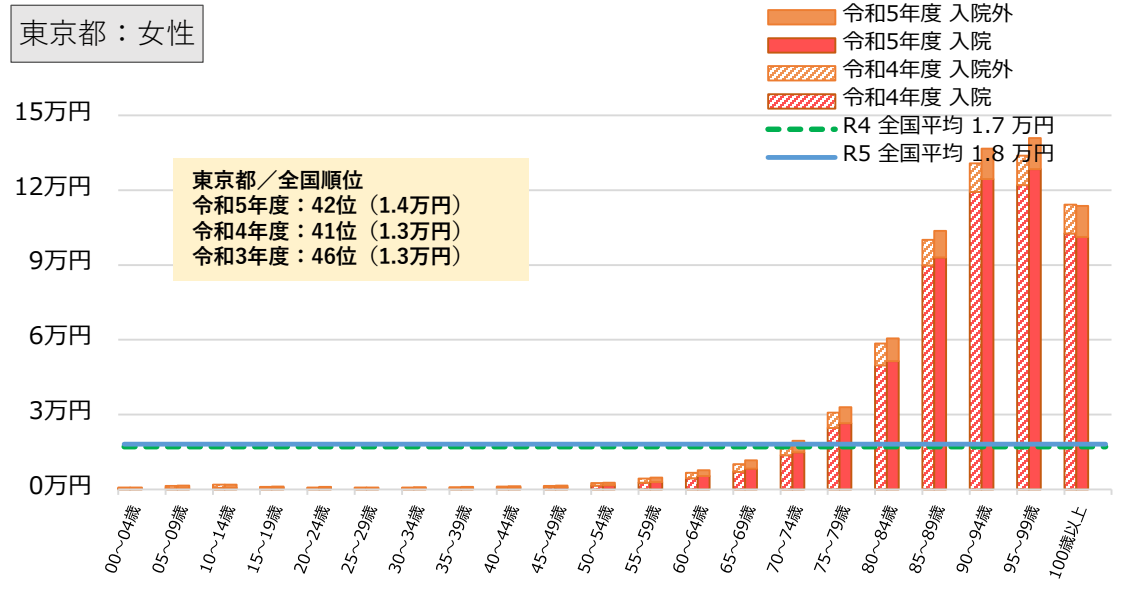
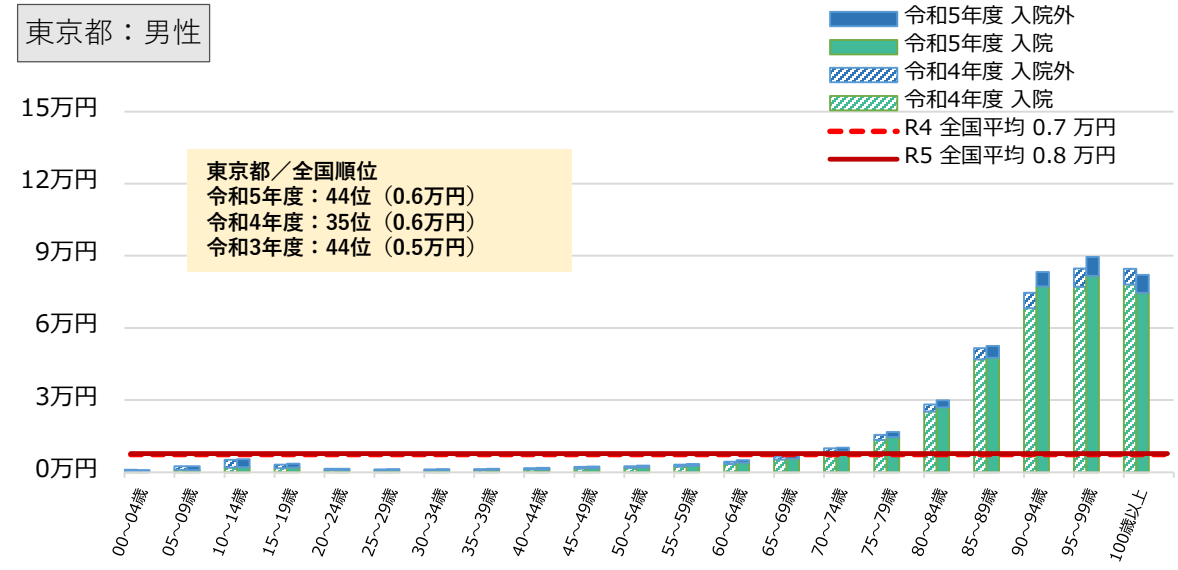
東京都：女性



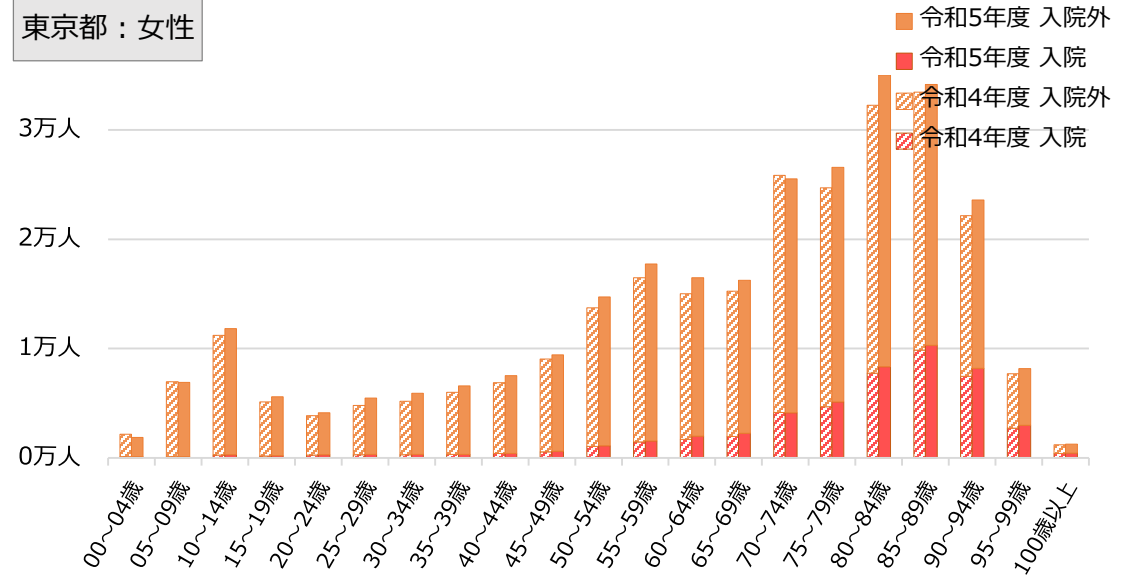
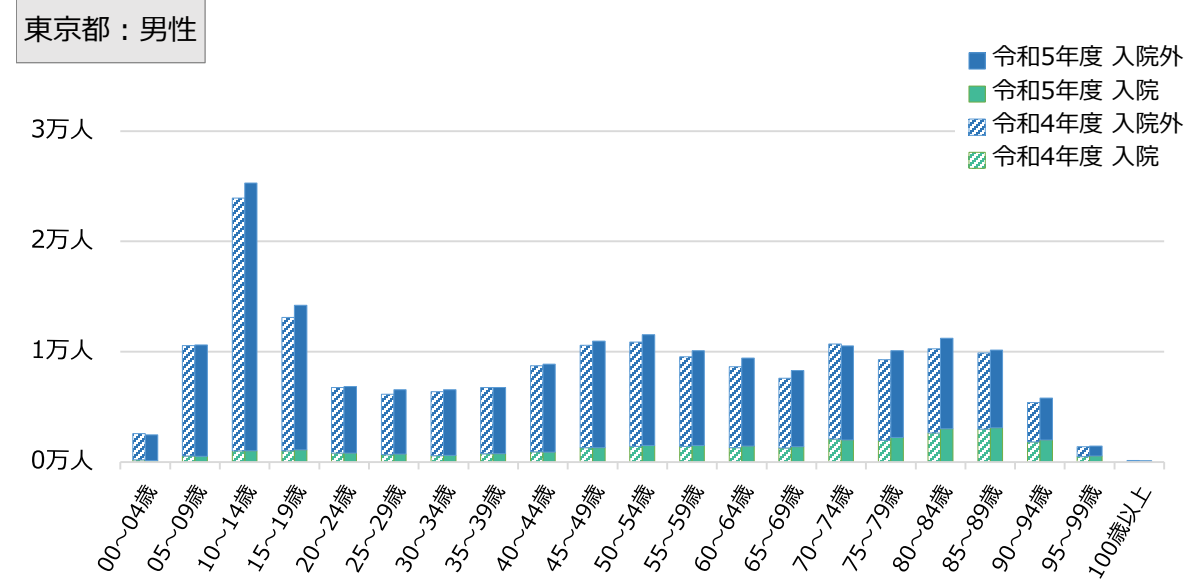
一疾病大分類別で医療費が高い疾病以外で医療費が高い疾病一

骨折 一人当たり医療費 令和3年度：0.9万円（全国平均1.1万円）
 → 令和5年度：1.0万円（全国平均1.3万円）

↗ 令和4年度：1.0万円（全国平均1.2万円）



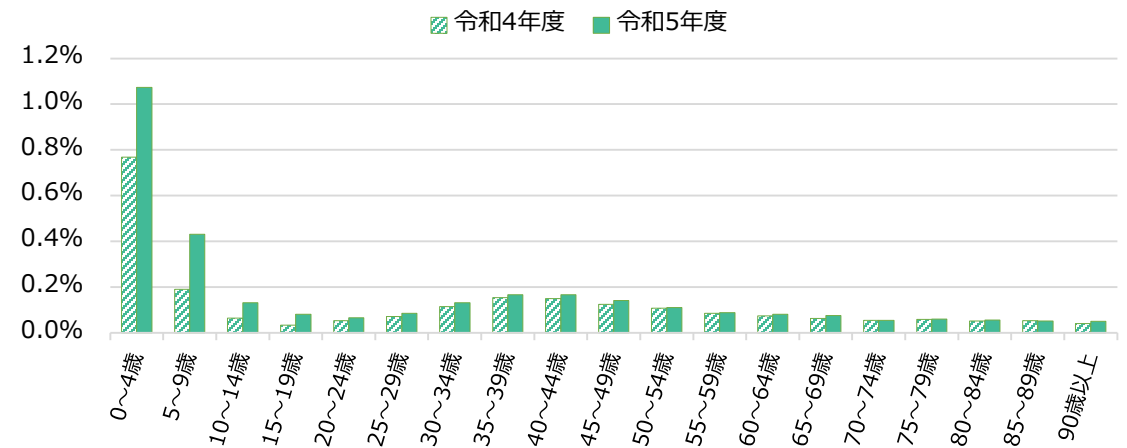
骨折 患者数 令和3年度：405,447人 ↗ 令和4年度：451,092人 ↗ 令和5年度：475,667人



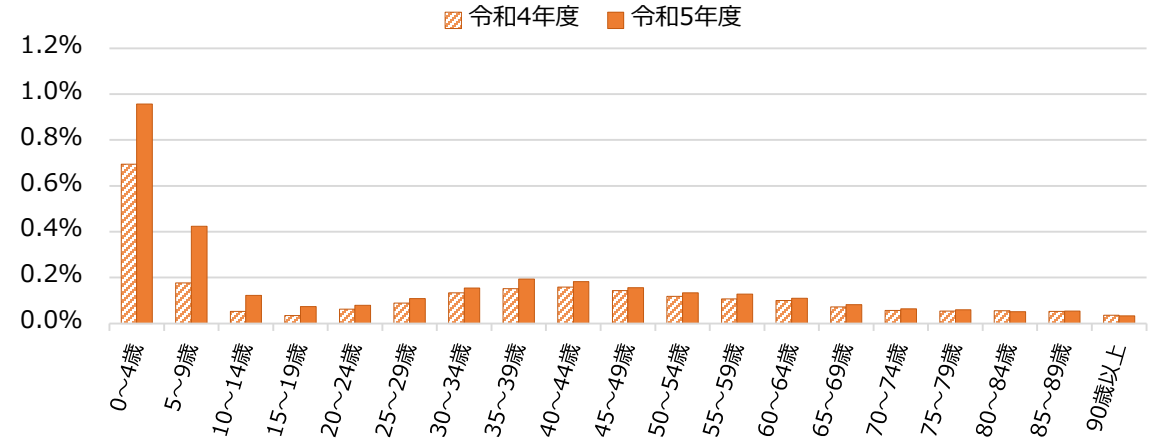
一重複投薬・多剤投与の状況

重複投薬（3医療機関以上受診）の患者率 令和3年度：0.1% → 令和4年度：0.1% ↗ 令和5年度：0.15%

東京都：男性

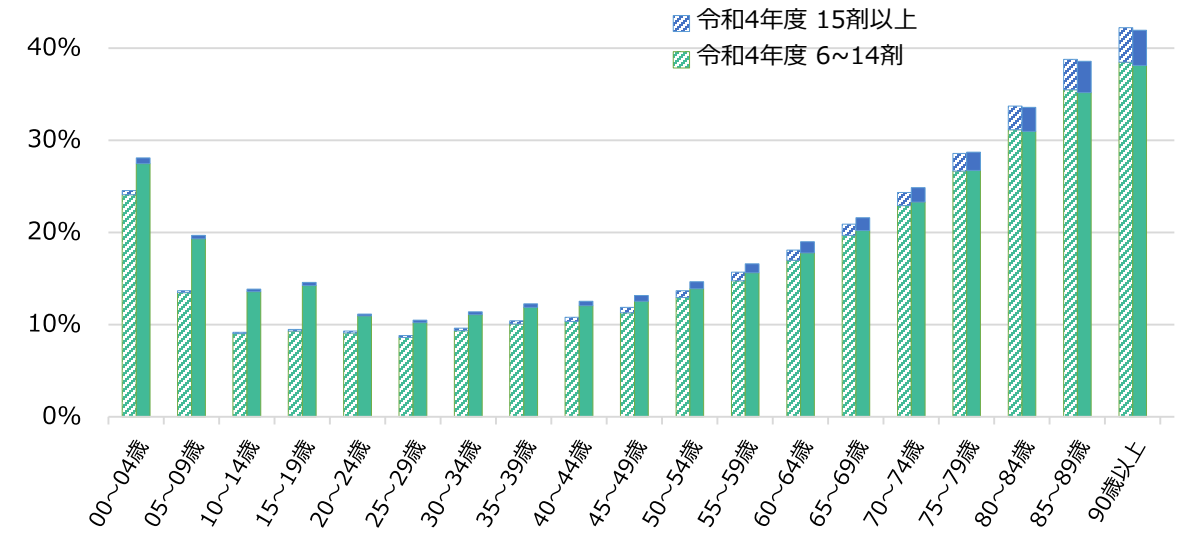


東京都：女性

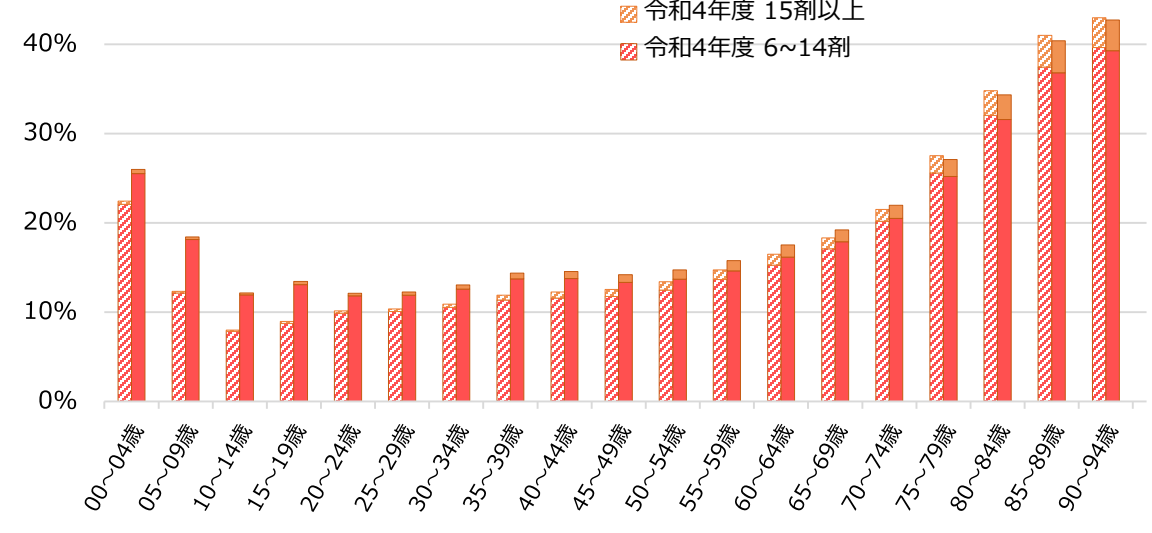


多剤投与（6剤以上処方）の患者率 令和3年度：18.3% ↗ 令和4年度：18.7% ↗ 令和5年度：20.1%

東京都：男性



東京都：女性



—効果が乏しいまたは地域差のある医療の状況—

抗菌薬の使用状況

区分	年齢	東京都		全国	
		令和4年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度
急性上気道炎患者への抗菌薬処方割合	全年齢	32.7%	41.9%	33.3%	41.9%
	20歳未満	29.2%	41.5%	33.2%	44.1%
	20歳以上	33.9%	42.0%	33.3%	41.0%
急性下痢症患者への抗菌薬処方割合	全年齢	20.4%	25.4%	19.9%	24.4%
	20歳未満	24.2%	33.8%	25.4%	33.1%
	20歳以上	19.5%	23.3%	18.7%	22.3%

外来化学療法加算の算定回数（人口千人当たり） 令和4年度：4.0回（全国3.6回） → 令和5年度：4.0回（全国3.6回）
 白内障手術の外来割合 令和4年度：61.9%（全国61.9%） ↗ 令和5年度：62.5%（全国61.9%）

リフィル処方箋の活用状況

区分		東京都		全国	
		令和4年度	令和5年度	令和4年度	令和5年度
処方箋算定回数のうちリフィル処方箋算定回数	回数	68,062回	82,102回	351,456回	451,867回
	割合	0.07%	0.08%	0.04%	0.05%
処方箋算定医療機関のうちリフィル処方箋算定医療機関数	医療機関数	1,813か所	1,400か所	12,186か所	9,361か所
	割合	6.72%	9.93%	6.20%	9.49%